

グループ活動

植物グループ

工事予定箇所の植生を確認しました

植物グループでは、近く工事が予定されている2号橋の橋台の施工に必要な範囲の植生を確認しました。樹種と生育状況を見て、移植する樹木を選定しました。



工事予定範囲内の樹木をていねいに確認しました。

葉のない時期なので樹皮などをしっかり見て確認しました。



移植樹木

相生山に自生する樹木のうち、比較的小さいものは移植に適すので掘り取ってシェルター構造上部に移植します。

サカキ
ヒサカキ
ヒイラギなど



ヒサカキ



ヒサカキ

サカキ

シュロ

ヤツデ

アオキ

アオキ、ヤツデ、シュロなどもありました。

仮橋が架かる箇所のコナラは、根株を残して上部のみ伐採し、萌芽更新に期待します。

※今後の施工状況も注意深く見守っていきましょう！



こんなかわいい実がなります！

その他の植生

ツル植物の“ビナンカズラ”が生育していました。緑化に利用できそうです。



ビナンカズラってどんな植物？

- ・モクレン科のツル性植物です
- ・フェンスなどに巻き付いて登る性質があります
- ・葉に光沢があります
- ・秋には実が赤く熟します

◆平成21年度上半期の施工ワーキング開催予定をお知らせします！

7月5日（日）、9月6日（日）に開催します。

交通グループ

歩道の構成と標示方法について実験を行いました

交通グループでは、歩行者と自転車が交錯せず安全に通行できるように、自転車の通行幅や位置、路面の標示方法について実験を行って話し合いました。

【実験方法】



自転車マーク・矢印マーク

標示方法

自転車の通行幅を示すラインを引いたり、自転車マーク・矢印マークを設置するなど、表示による自転車の走行への影響を確認しました。

実験に使ったマーク例

矢印マーク

自転車マーク



【実験のようす】



上りは走る速度が遅くなるので、少しふらつくこともあるね。

下り方向に走行

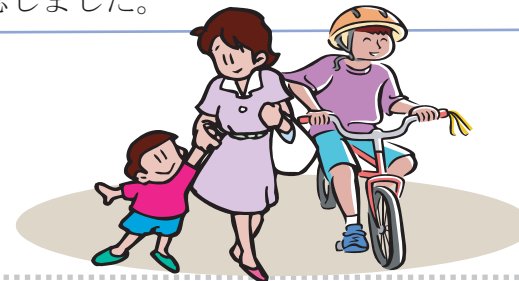
上り方向に走行

下りは比較的スムーズに走れるよ。

ポストコーン
縁石、防護柵、照明柱の設置位置を想定しています。

歩道構成

実際の歩道境界部を想定して、車道寄りを通行する場合の自転車の走行性を上り下りともに確認しました。



平成21年度の施工ワーキング計画

平成21年度以降の工事予定を確認し、今後の施工ワーキングの流れや、検討が必要な項目について話し合いました。今年度は、より「安全」で「環境に配慮した」道づくりを進めていきます。

こんな流れで話し合っていきます

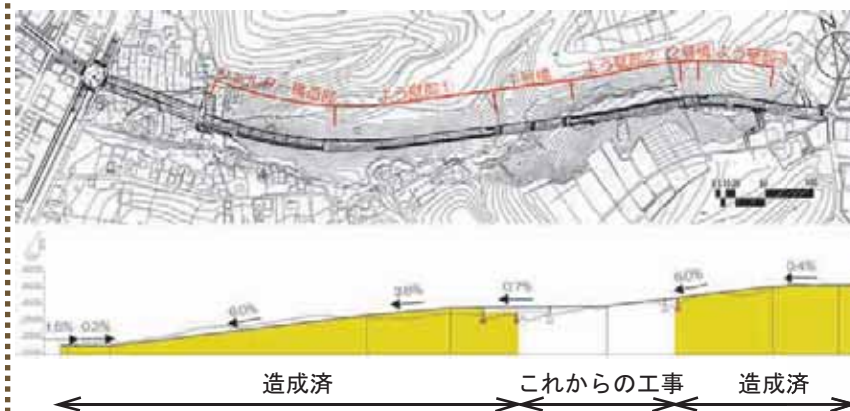
学び

グループ
検討

全体検討

合意形成

★工事の進捗状況



平成21年度の検討項目

環境

安全

- ◆道路舗装
- ◆道路照明
- ◆歩道形態

環境と安全ともに配慮して決めていきます。